

Basic Knowledge

沖縄リゾートウエディング

基礎知識

きちんと計画を立てて、
素敵な沖縄ウエディングを実現！

沖縄で挙式がしたい！と決めたら早速準備を。思い出に残るウエディングを挙げるために必要なチャペル事情やベストシーズンなど、現地の旬情報をしっかりリサーチ！



海に囲まれた沖縄の立地を活かして、海沿いに建てられたチャペルは多い。また、ビーチや無人島での挙式ができるのも沖縄ならではの魅力。

国内一位を誇る 沖縄ウエディング

「海外気分」を味わえる南国

日本の最南端に位置する南の島・沖縄。紺碧に輝く海と澄み渡る青空、純白の砂浜が織りなす絶景は、海外のリゾート地に負けないほど美しく魅力的。海沿いのチャペ

ルでは、感動的な挙式を叶えることができます。また、挙式後のパーティでも、沖縄ならではの演出を加えることで、オリジナリティ溢れるウエディングが可能です。

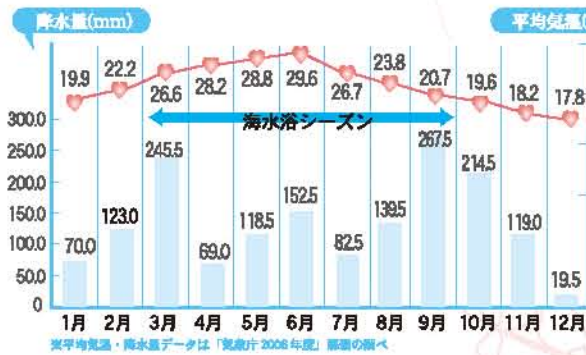
沖縄県観光振興課がまとめた統計によると、平成19年の挙式組数は過去最高の7285組となり、国内リゾートにおいて1位。海外よりも沖縄で挙式を行うカップルが年々増加傾向にあります。



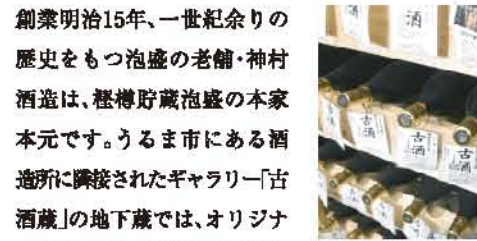
ベストシーズンを狙って挙式を行うのが最も理想だが、年中温暖な気候の沖縄は他の月でも可能。ただし、猛暑時期はゲストのことも考えて暑さ対策は重要ポイント。

ウエディングのベストシーズン
一年を通して行えるウエディング
本土と比べ1年を通して温暖な気候の沖縄。ウエディングのベストシーズンは、暑さも穏やかで、晴天にも恵まれる春先の4月～5月、秋から冬にかけての9月～12月中旬頃。また、沖縄の旅行代金他の月よりも格安となる1月中旬から3月中旬もおすすすめです。

逆に真夏の7月～8月の挙式は、猛暑時期となるので、長時間に及ぶ炎天下での挙式やパーティは要注意。ふたりのことはもちろん、ゲストのことも考慮して場所や演出を検討する必要があります。



ウエディングの思い出に ふたりの記念日を刻んだ古酒をキープ



創業明治15年、一世継余りの歴史をもつ泡盛の老舗・神村酒造は、極薄貯蔵泡盛の本家本元です。うるま市にある酒造所に隣接されたギャラリー「古酒蔵」の地下蔵では、オリジナルボトル「地下蔵預かり古酒(43度・一升瓶)」を5年間保管してくれるサービスを行っています。料金は1本1万円、満期時の返信送料はかかりません。メッセージと共に写真を一緒に添えることも可能。ふたりのウエディング記念として、または親族や友人と一緒に来た沖縄の思い出として、古酒をキープしてみたいかでしょうか。

住:うるま市石川高手町570
電:098-964-7628
営:10:00~17:00 休:日曜日

沖縄ウエディング人気の理由

新郎新婦は4日間、ゲストは3日間滞在する傾向にある沖縄ウエディング。美しい海を望むチャペルでの挙式はもちろんですが、人気の理由はそれだけではありません。

国内唯一の観光地・沖縄だけあって、クルージングや体験ダイビングなどのマリンスポーツやビーチでの文化体験、グルメ、ショッピング、エステなど、新郎新婦・親族・友人を問わず楽しむことができる、アフターウエディングが充実。また、旅行手配に伴う飛行機や宿泊施設は、様々なニーズに合わせたパッケージ商品も豊富に揃うほか、海外旅行でのパスポート申請や煩わしい手続きも無し。国内だから言葉の心配もなく、南国気分を味わえます。



琉球文化に触れるテーマパークや、山や海での自然体験、アウトレットでのショッピングなど、アフターウエディングが充実。



充実の航空路線で
大切なゲストを招待
全国各地と沖縄を結ぶ那覇空港。便数も充実している。ゲストを招きやすいということも人気の理由のひとつ。また、忙しくて滞在することが出来ないというゲストであっても、国内なので日帰りもOK。親族・友人など、より多くのゲストに気軽に列席してもらうことが可能です。

沖縄へのアクセス

海に囲まれた沖縄へのアクセスは、飛行機を利用するのが基本。那覇空港には運行路線・便数も充実していて、ゲストも招きやすい。また、宮古島や石垣島へは、主要2都市からの直行便はあるものの、那覇空港での乗り継ぎが一般的です。



お問い合わせ
□JAL(日本航空)・JTA(日本トランスオーシャン航空) ☎0120-255-871
□ANA(全日空) ☎0120-029-222
□SKY(スカイマークエアラインズ) ☎098-857-0058

※データは2008年11月現在。ご利用の際は必ずご確認ください。所要時間は乗り換え時間を含みません。